

令和5年度第2回三重県低炭素なまちづくりネットワーク会議
地域脱炭素ステップアップ講座（第2回）

地域脱炭素施策検討ワークショップ

三重県環境生活部環境共生局地球温暖化対策課

地域脱炭素ステップアップ講座支援事務局

- 1. 本日の目的・流れ (P.3~P4)**
- 2. グループ分けについて (P. 5~P.6)**
- 3. グループでの意見交換 (P.7 ~P.9)**
- 4. 講評・振り返り (P.10)**

【注意事項】本ワークで使用する資料について

【注意事項】

本ワーク用に、事前に補助シート1点をお送りしております。
県への提出用ではございませんが、本日のワーク（発表部分）にご活用ください。

本ワークの目的、流れ

・ グループワークの流れ

- ・ 皆様に「脱炭素における今後のビジョン」と「施策」、「課題感」について、発表をいただきます。その後、意見交換を通じて、脱炭素施策の推進・立案の意義ある「気づき」を得ることを目的としています。

手順①

- ・ 本日前段にあった環境省・先進自治体の講演内容にて得られた「気づき」等があれば、事前に作成した補助シートのメモ欄にご記入ください。

手順②

- ・ 各市町「将来のビジョン」「現行の施策」「課題」を発表（各3分間）
- ・ 発表内容についてグループ内で意見交換（ワーク）（20分間）

発表

- ・ 各グループでのをとりまとめた内容を発表（3分間×3グループ）
- ・ 発表意見に対する脱炭素先行地域の市町からのコメント



大塚 裕樹

パーソナルプロセス&テクノロジー株式会社

場づくりを行うベンチャー企業にてまちづくり事業や自治体とのスタートアッププログラムの企画などに従事。2020年より島根県に移住し子会社の立ち上げを行う。

2023年より現職。これまでの知見を活かし脱炭素領域でのまちづくりでのインパクト創出を目指す。

関心領域はサーキュラーエコノミー、食。

はじめに：グループ分けについて

■ ワークショップにおけるグループ分けの説明

- 以下のグループ分けで意見交換を実施

■ Aグループ

松阪市、尾鷲市、大台町、玉城町、大紀町、南伊勢町、紀北町、紀宝町

■ Bグループ

四日市市、伊勢市、鈴鹿市、鳥羽市、志摩市、東員町、朝日町

■ Cグループ

名張市、亀山市、いなべ市、伊賀市、多気町、明和町、度会町

※各自治体が第一回低炭素なまちづくりネットワーク会議後に記載いただいたアンケート結果を基にグループ分けを実施

グループ分け配置

入口

ホワイトボード

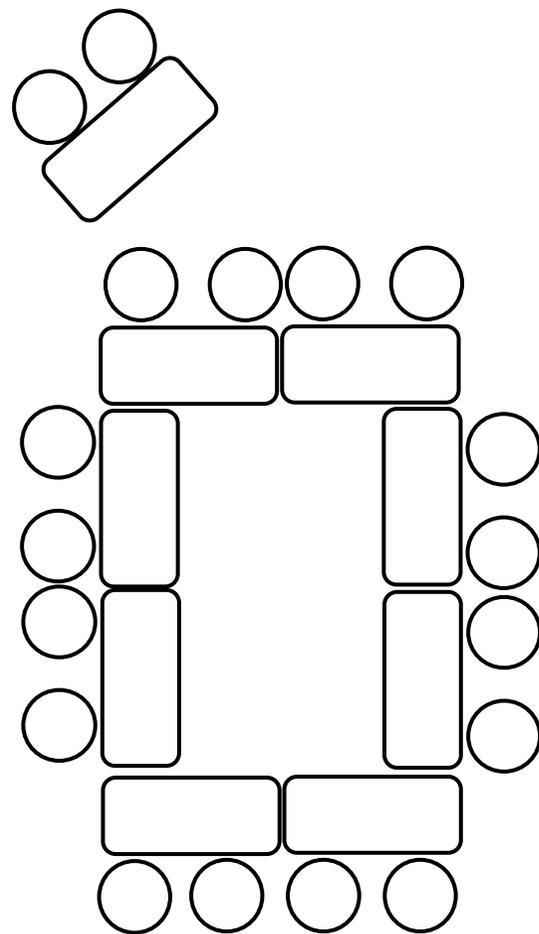
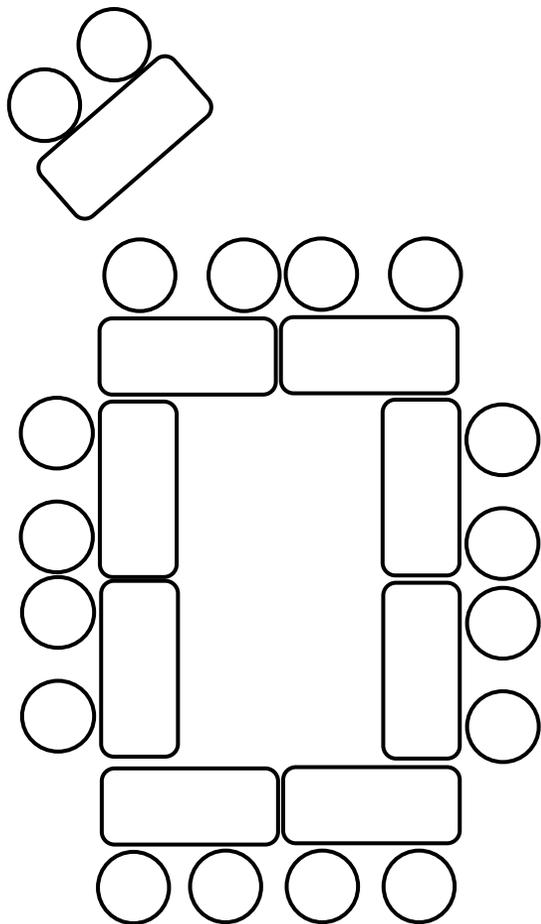
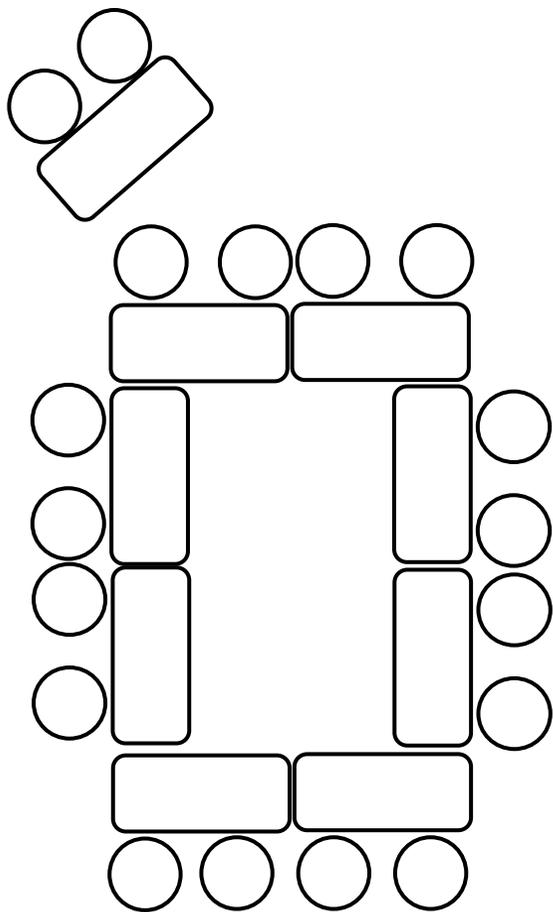
ホワイトボード

ホワイトボード

A

B

C



**ワークの時間が終了したら、
ファシリテーターが手をあげます。**

**それに気付いた人は、手をあげて、
話をそこでやめてください。**

**全員が手をあげて、会場全体が静かになるまで、
手をあげていてください。**

2. グループでの意見交換

ワーク：グループでの発表・意見交換

- 各市町「将来のビジョン」「現行の施策」「課題感」を発表してください。（各3分）
- 各発表内容について、グループ内で意見交換してください。（20分）

取組脱炭素施策・ビジョン・課題の補助シート

※当日発表を頂きます、ビジョン、取組内容、課題についての整理用にお使いください。

今後のビジョン	脱炭素施策の現在の取組
課題と感じていること	
(当日の追記欄) 他自治体の先進事例や環境省の講演を聞いて参考になりそうなこと	

1. 事前に作成された補助シートを用い「将来のビジョン」「現行の施策」「課題感」を発表してください。
2. グループ内で意見交換してください。
3. グループ毎にホワイトボードにまとめます。

■発表（10分）

- ・3グループ
- ・1グループ3分

講評・振り返り
